

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 25日

児童発達支援・放課後等ディサービス

事業所名 **Kきつず** 保護者等数(児童数)9 回収数 6 割合 66.7%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	6			室内は他の子供と活動するスペースが十分にあり、庭はジップラインやトンネルなどが設置してあり、のびのびを遊べて気に入っています	
	②	職員の配置数や専門性は適切である	6				
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	5	1			
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画が作成されている	6			運動・音楽・英語などを通じた療育が週ごとに計画されています。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	6			季節行事の制作や色々な場所へのお出かけなど、充実していると思います。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	1	1	公立校に通っているのと、通所している事業所内での交流もあるので満足しています。／わかりません。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	6			毎日、LINEにて活動の様子を送って下さいます。送りの際にも子供の様子を詳しく話してもらっています。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	6			普段からもアドバイスをもらっていますが、定期的な面談もして頂いています。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	2	3	1	必要性は感じていない。保護者同士の交流は今のままイベントなどを通して関わる程度がちょうど良いと感じます。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	6			常にLINEで情報伝達でき、何かあった時も言いやすい環境になっています。	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	5	1			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑭	個人情報に十分注意している	4	2		写真の流出がたまにある	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	5	1			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	4	2		把握していない	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	4			毎日とても楽しんでいます。お友達との交流、先生方との関わりで、コミュニケーション力が育まれていると思います。	
	⑱	事業所の支援に満足している	4			色々な取り組みにも満足していますし、毎日の宿題や学習も強制ではなく見て頂いて、事業所にまるで第2の家のように子供がリラックスして通っている事が嬉しいです。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。